

にいがた たんぼの生きもの ハンドブック



はじめに ～農地の環境向上を目指して～

新潟の自然豊かで美しい農村地域は、人と自然との古くから続く農業の営みによってつくられてきました。これまでは、農家の人達が中心となって農村地域を守ってきましたが、農家の減少や高齢化などによって、農家だけでは農村地域を守っていくことが難しくなっています。この自然豊かで美しい農村地域を将来につなぐため、農家だけでなく住んでいるみんなで地域を守っていく必要があります。



目次

はじめに	1
冊子の見方	1
生きものを探してみよう!	2
魚の仲間	3
水生昆虫の仲間	5
貝の仲間	6
その他水生生物	6
昆虫の仲間	7
カエルの仲間	7
カメの仲間	8
鳥の仲間	8
植物	9
危険な生きものに気をつけよう!	11

この冊子の見方

掲載されている生きものは、新潟県内の田んぼや周辺の水路に見られる生きものです。

《記号等について》

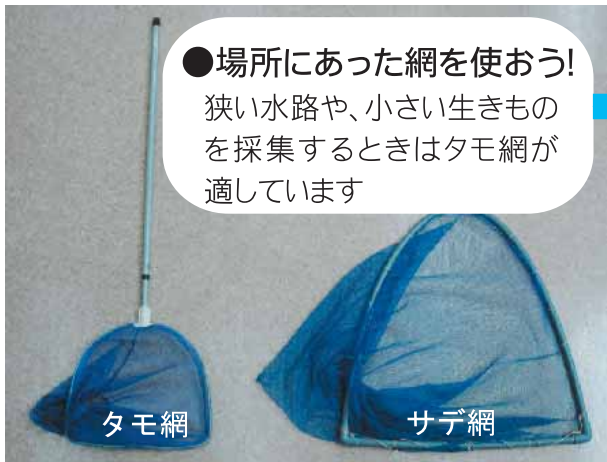
重 : 国や新潟県のレッドデータブック、レッドリストに記載されている重要な種

外 : 外国から移入された種、帰化種

各種のコメント欄①～③
: 各生きものの概要

生きものを探してみよう!

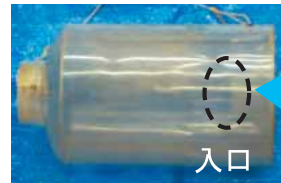
採集の方法① ～網を使う～



- 網を固定
上流側に口を向けて固定します
- 足で追い込む
網を動かさずに、足などで網の方向に生きものを追い込むのがコツです

採集の方法② ～エサで仕掛けに集める～

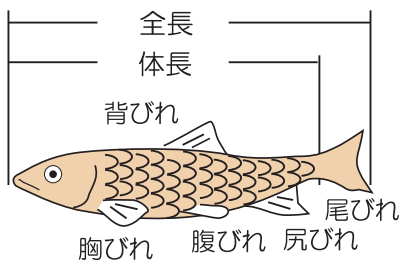
- 流れの緩やかな所で有効!
エサを入れ、水路のたまりなどに沈めておきます



- 一度入ると出られない
仕掛けは、入り口が狭く、入った魚が逃げにくい構造になっています

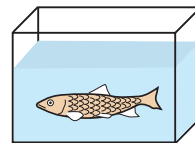
生きものの“ここ”に注目!

- 魚の仲間～体の模様やウロコの大きさにも注目～

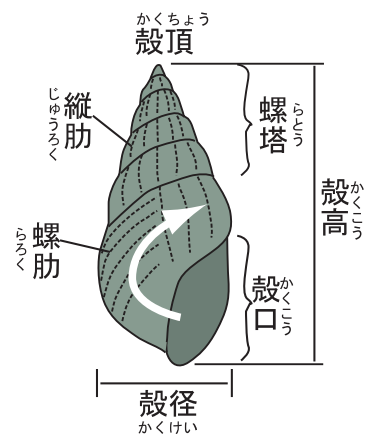


《注目ポイント》

- ・ウロコの大きさ
- ・ひれの形や条数
- ・生きている時の体の模様
- ・水槽に魚をいれ、写真を撮っておくと後で調べることができます



- 巻貝～殻の形や模様～



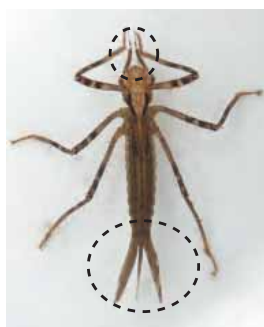
- 《巻貝の巻く向き》
口を手前にして、殻頂に向かって時計回りなら右巻き。日本には、右巻きの貝が多くいます

- トンボのヤゴ～トンボ型とイトトンボ型にわかれる～



《トンボ型》

- ・トンボやヤンマなどの仲間
- ・頭やあごの形、腹部のトゲの数等に注目します



《イトトンボ型》

- ・イトトンボ、カワトンボの仲間
- ・あごや触覚、腹部末端のエラに注目します

魚の仲間

①体長②主な生息地③特徴

科名	種名
コイ科	1 コイ
	2 ゲンゴロウブナ
	3 ギンブナ
	4 ヤリタナゴ
	5 タイリクバラタナゴ
	6 オイカワ
	7 アブラハヤ
	8 ウグイ
	9 モツゴ
	10 タモロコ
	11 カマツカ
	12 ニゴイ
	13 ツチフキ
ドジョウ科	14 ドジョウ
	15 シマドジョウ
	16 ホトケドジョウ
ナマズ科	17 ナマズ
メダカ科	18 メダカ
ハゼ科	19 トウヨシノボリ
サンフィッシュ科	20 ブルーギル
	21 オオクチバス(ブラックバス)

ギンブナ



①25cm②水路、ため池③雑食性、口ひげはなく、背びれが長い。ウロコが大きく目立つ

ヤリタナゴ



重

①10cm②水路③短い口ひげがある。マツカサガイに産卵する

タイリクバラタナゴ



外

①6-8cm②水路、ため池③体高が高く、腹びれに白い線がある

アブラハヤ



①13cm②水路③ウロコが小さく、ぬるぬるする。体側の黒点が帯状になっている

ウグイ



①25cm②水路③アブラハヤに比べ、ウロコが目立つ。婚姻色は体側に朱色の帯が3本でる

オイカワ



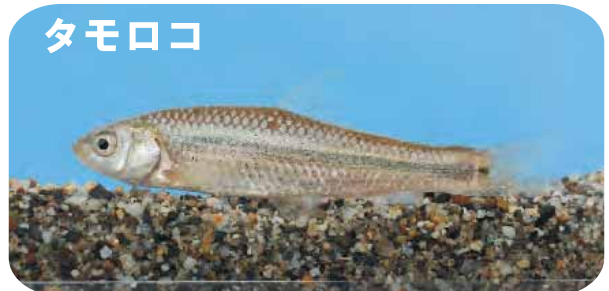
①15cm②水路③ウロコの光沢が強く、オスの尻びれは大きい

モツゴ

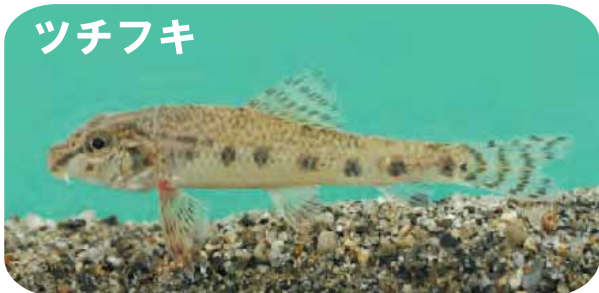


①8cm②水路、ため池③口先が細い。婚姻色は全体が黒くなる

タモロコ



①10cm②水路、ため池③尾のつけ根に黒斑がある。ウロコが大きく目立つ



ツチフキ

①8-10cm②水路、ため池③カマツカより小型。口先が短く、背びれが円く大きい



ニゴイ

①50cm②水路③幼魚には体側に黒斑がある。口先が長く、コイとは異なり背びれが三角形



カマツカ

①20cm②水路③口先が長く、背びれが三角形



ドジョウ

①12cm②水田、水路③口ひげは10本



メダカ

重

①4cm②水路、ため池③口は上を向いている。尻びれが長く、背びれは後ろ(尾びれ近く)にある



シマドジョウ

①8cm②水路③側面に黒斑が並ぶ。口ひげは6本



トウヨシノボリ

①5-8cm②水路③ハゼの仲間。胸びれが吸盤状になっている



ホトケドジョウ

重

①6cm②水路③ずんぐりとした体形で口ひげは8本

よく見てみよう！① 注意したい外来種

繁殖力が強く、他の生きものを食べてしまうため、生態系への影響が心配されています。

オオクチバス(ブラックバス)

外



①40cm②水路、ため池

ブルーギル

外



①25cm②水路、ため池

水生昆虫の仲間

①体長②主な生息場所③特徴

田んぼ周辺で見られる水生生物の分類と種類の例

分類体系		主な種類
ハリガネムシ		ハリガネムシ
巻貝		カワニナ、タニシ、モノアラガイ
二枚貝		マシジミ、イシガイ、マツカサガイ
ミミズ		イトミミズ、ミズミミズ
ヒル		シマイシビル、ウマビル
甲殻類	ワラジムシ	ミズムシ
	ヨコエビ	オオエゾヨコエビ
	エビ	ヌカエビ、アメリカザリガニ、サワガニ
昆虫	トンボ	シオカラトンボ、アキアカネ
	カメムシ	ミズカマキリ、コオイムシ、タイコウチ
	トビケラ	ホソバトビケラ、ニンギョウトビケラ
	ハエ	ユスリカ、ガガンボ
	コウチュウ	ゲンゴロウ、ガムシ、ホタル



アキアカネ
①1.5cm②水田③卵で越冬し、水田に水をはると孵化する



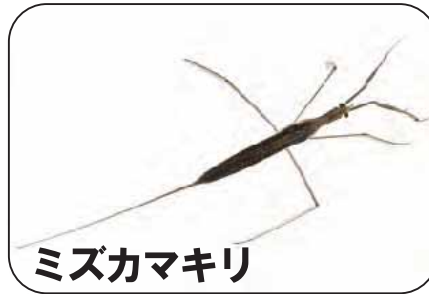
シオカラトンボ
①2cm②水路③ヤゴで越冬する



重

タイコウチ

①3.5cm②水田、水路
③カエルなどを捕食する



ミズカマキリ

①4.5cm②水路、ため池
③呼吸管が短いヒメミズカマキリも生息



マツモムシ

①1.2cm②水路、ため池
③水面に浮かび呼吸する



重

ゲンゴロウ

①3.8cm②ため池
③大型で黄色い縁が目立つ



重

オオコオイムシ(左)

①2.3-2.6cm
②水田、水路、ため池

コオイムシ(右)

①1.7-2.0cm
②水田、水路、ため池
※大きさを区別できるが、中間的な大きさのものもある



ゴマフガムシ

①0.7cm②水田、水路、ため池
③小型のガムシの一種



ゲンジボタル

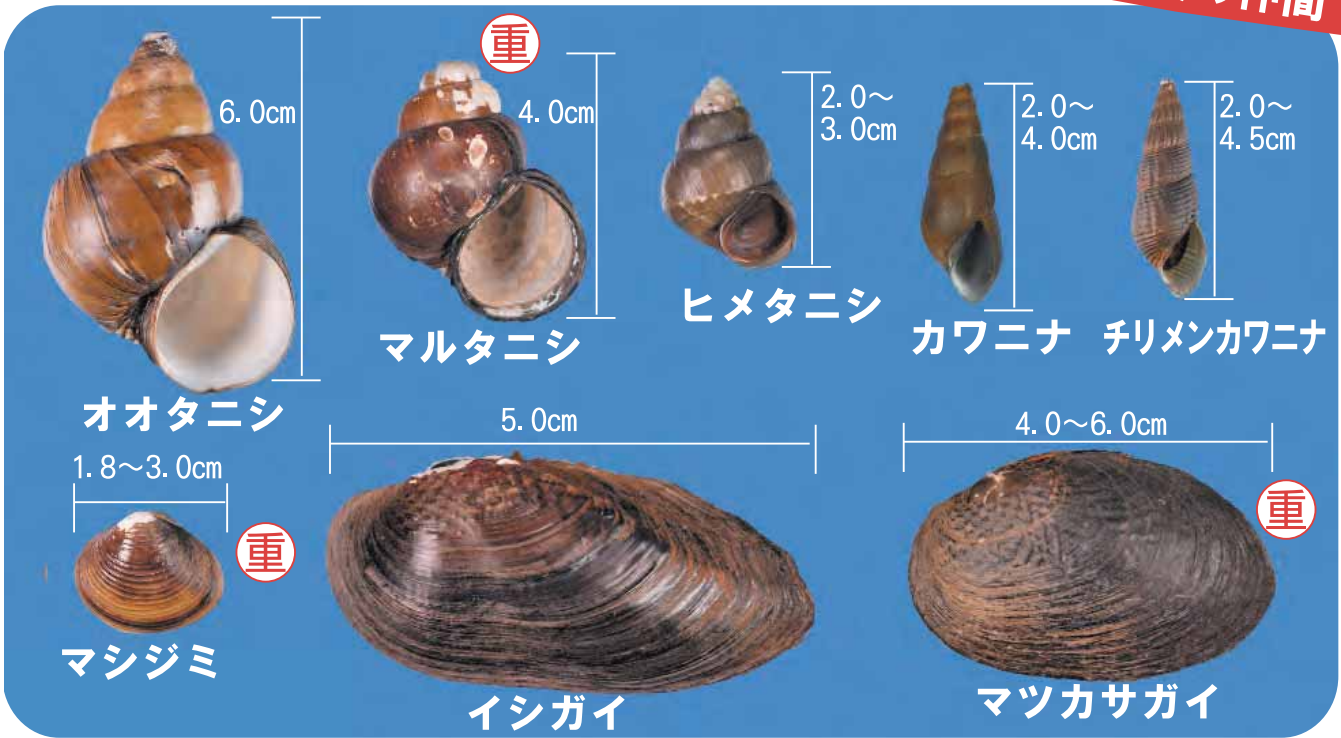
①1.0-1.6cm②水路
※成虫・幼虫ともに胸部背面の斑紋で区別できる



ヘイケボタル

①0.7-1.0cm②水路

貝の仲間



サカマキガイ(左)

左巻き
触覚は棒状



外

重



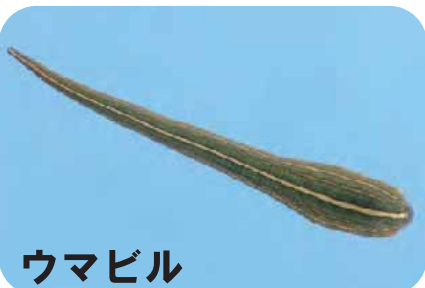
ヒメモノアラガイ(中) モノアラガイ(右)

右巻き
触覚は三角形



その他の水生生物

①体長②主な生息場所③特徴



ウマビル

- ①5.0cm②水田、水路、ため池
- ③チスイビルと間違われることが多い



ミズムシ

- ①1.0cm②水路、ため池
- ③ワラジムシ、ダンゴムシの仲間

よく見てみよう! ② アメリカザリガニ



成体



幼体

アメリカザリガニの幼体はうすい褐色をしているため、在来のニホンザリガニと間違われることがあります。新潟県内の田んぼや水路にいるのは、全てアメリカザリガニです。

昆虫の仲間

①体長②主な生息場所③特徴



アキアカネ

- ①約4cm②水田、ため池
- ③胸に先細の黒い筋



ノシメトンボ

- ①4-5cm ②水田、ため池
- ③はねの先が黒い



シオカラトンボ

- ①5-6cm②水田、ため池
- ③雄は腹部上部が白粉



コバネイナゴ

- ①2-4cm②湿った草地、水田
- ③はねが腹より短いものが多い



イネミズゾウムシ

- ①約0.3cm②水田
- ③黒色の斑紋、イネの害虫



イネホソミドリカスミカメ

- ①0.5-0.6cm②畔、水田
- ③赤い触覚、斑点米をおこす害虫

カエルの仲間

①体長②主な生息場所③特徴



アマガエル

- ①2-4cm②水田、畑、集落地
- ③目の後ろに黒斑



シュレーゲルアオガエル

- ①3-6cm②湿地、水田
- ③畔に泡状の卵を産む



ウシガエル

- ①12-18cm②ため池、水路
- ③大きい



ニホンアカガエル

- ①4-8cm②草地、森林、水田
- ③背中の中脇の線が直線



ヤマアカガエル

- ①4-8cm②森林・水田
- ③背の中脇線が曲がる



ツチガエル

- ①3-6cm②ため池、水路
- ③いぼ状の突起

幼生 水路でよく見られる種



ウシガエル



ツチガエル



トノサマガエル

- ①5-10cm②ため池、水田、水路
- ③スマートで足が長い



トウキョウダルマガエル

- ①4-9cm②ため池、水田、水路
- ③トノサマガエルより足が短くずんぐり

カメの仲間

①体長②主な生息場所③特徴



外

ミシシippアカミミガメ

①25cm②ため池、水路③目の後ろに赤い筋、別名ミドリガメ

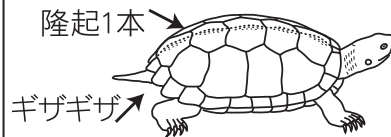


クサガメ

①20cm②ため池、水路③甲羅に3本の隆起がある

イシガメ 重

クサガメに似た種に「イシガメ」がいます。下記の違いがあります。



・クサガメは臭い(名の由来)。
・イシガメの生息地は少ない。

鳥の仲間

①全長②主な生息場所③特徴



ダイサギ

①約90cm②河川、湖沼③体が大きく、くちばしが長い



重

チュウサギ

①約70cm②河川、湖沼、水田③くちばしが短め



コサギ

①約60cm②河川、湖沼、水田③くちばしが長い、足の先が黄色



アマサギ

①約50cm②河川、湖沼、水田③頭から胸が橙黄色



アオサギ

①約95cm②河川、湖沼、水田③背面が青灰色、頭に黒帯



ゴイサギ

①約60cm②河川、湖沼、水田③背面は黒と灰色。首が短い

よく見てみよう! ③ サドモグラとエチゴモグラ

新潟県内には3種類のモグラがいます(右記)。アズマモグラは全国的に見られますが、サドモグラは佐渡島、エチゴモグラは新潟市を中心とした越後平野にしかない珍しいモグラです。

①アズマモグラ(120~160mm)

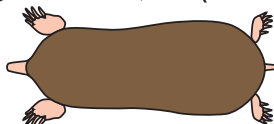


②サドモグラ(160mm前後)

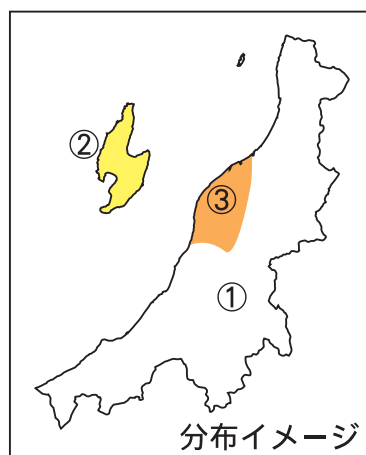


重

③エチゴモグラ(175mm前後)



重



●水田や湿地の植物



ミズワラビ

①一年②秋③近年休耕田などでよく見られるようになった



タガラシ

①一年②春③5枚の黄色いガク片とだ円形の集合果が特徴的



ミズアオイ

①多年②夏③花は葉より高くつき、大きくてよく目立つ



コナギ

①一年②夏
③花は小さく、葉よりも低い



オモダカ

①多年②夏③白い花と矢のような形の葉が目立つ



ミゾカクシ

①多年②夏-秋③地面をおおうように茂り、アゼムシロとも呼ばれる



キクモ

①多年②秋③葉が菊のように切れ込む。花は5mmほど



マルバナサウトウガラシ

①一年②秋
③葉は先のとがった卵形

●水路の植物



ヤナギモ

①多年②夏③葉は細長く、流水中に生育する



チョウジタデ

①一年②秋③葉の付け根から棒状の果実がのびる。紅葉が美しい



タウコギ

①一年②秋③たくさんの葉の真ん中にボタン型の花をつける



ヒンジガヤツリ

①一年②秋③茎の先に小さな花のかたまりが「品」の形に3つ集まる



ヒメクグ

①一年②秋③小さな花が球形に集まり、茎の先に1個つく



タマガヤツリ

①一年②秋③球形の花の集まりには短い柄があり、茎の先に数個つく



アメリカアゼナ

①一年②秋
③葉に鋸歯がある(アゼナはない)



フトヒムシロ

①多年②夏③舟形の浮葉が水面をおおう



バイカモ

①多年②夏③山間の冷たくきれいな用水路などに生育する



ミクリ

①多年②夏③葉の断面は三角形で、中はスポンジ質

危険な生きものに気を付けよう！

ハチの仲間



スズメバチ

●刺されないために・・

- ・ハチは、頭など黒い部分に向かってきます
- ・明るめの服装を選び、帽子をかぶりましょう

●刺されたときの対処法

- ・近くに巣がある場合は速やかに離れます
- ・傷口を水で洗い、虫刺されの薬を塗ります
- ・以上の処置の後、医療機関を受診してください。特に刺された後に何か変わった症状が出た場合はできるだけ早い受診が必要です

ヘビの仲間

毒のあるヘビ



マムシ



ヤマカガシ

※ヤマカガシは奥歯に毒があります

毒のないヘビ



幼蛇



アオダイショウ

アオダイショウの幼蛇は、模様をはっきりしておりマムシに似ています



幼蛇



シマヘビ

シマヘビの幼蛇は、しま模様が薄く、他のヘビに間違われます

■問合せ先 新潟県農地部農地建設課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

TEL: 025-280-5359 FAX: 025-285-0148